学校番号	１０３

令和２年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校家庭基礎グローバル＆サスティナビリティ（教育図書）						
副教材等	最新　生活ハンドブック　資料＆成分表 2020　　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇より良い暮らしとはどのようなことなのか考え，関心を持ち，自ら実践しましょう。

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え，理解を深め，知識を身に付けます。周囲の人々の考えを知り，多様な考え方を学び，自分の考えを持ちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して，科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けましょう。そのために予習として事前に実習等の流れの把握に努めてください。

・学んだことを自身の生活課題，社会の課題として捉え，充実した生き方をめざしましょう。そのために復習として小中学校での既知事項，時事問題等と合わせて授業内容を振り返り、自分の日常生活と照らし合わせてみましょう。また、自分の意見を柔軟かつ論理的に述べられることを求めます。

２　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ，家庭や地域社会の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力・技術と実践的な態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族･家庭及び福祉，衣食住、消費生活などについて関心をもち，その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに，実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族･家庭及び福祉，衣食住，消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし，その解決を目指して思考を深め，適切に判断し，工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述， 調理計画，製作計画， 実習記録表， レポート，発表， 自己評価　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述， 調理計画，製作計画， 実習記録表，レポート，発表，定期考査の結果，自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述，製作品，観察記録表，レポート，発表，定期考査，実技テストの結果，自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述， 調理計画，製作計画， 実習記録表，観察記録表，レポート，発表， 定期考査の結果等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	自分らしい人生をつくる	○家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動 ○自分を見つめる ・生涯発達の視点 ・青年期をどう生きるか ○目標をもって生きる ・将来の生活を展望する	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:青年期の生き方について関心を持ち，意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:青年期にある自分を見つめ，課題を見いだし，その解決をめざして考え，表現している。 c:事例研究などを通して，青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。 d:青年期の課題について理解し，人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査
5月 6月 7月	食活をつくる	○食生活の管理と健康 ○食事と栄養・食品 ・何をどれだけ食べたら いいのか？ ○食生活の安全と衛生 ＊手洗い実験(5月) ○日本人は何を食べてきたか？ ○日本の食問題 ＊食料自給率と食品ロス ＊糖度実験(9月) ○調理の基礎 ＊調理実習2回 (6月・10月) ○食に関するクイズ作り ＊実践・発表 学習した内容を生かす	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 実習計画 実習レポート 実技テスト 定期考査
		1学期末考査		○	○	○		定期考査

8月		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊食生活の問題点に基づいて改善を試みる。 ＊食生活の記録をつける調査研究・実践	○	○	○	○	a:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心をもち，主体的に学習に取り組もうとしている。 b:生活上の課題を見いだし，その解決をめざして科学的に探究し、表現している。 c:計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。 d:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。	レポート
9月	住生活をつくる	○住生活の機能と変化 ・住み方の次代による変遷 ・住み方と間取り ・平面図の読み取り方 ○住まいは暮らしの器 ・安全で快適な住居 ・住宅広告を読み取る ・一人暮らしに必要な家具、道具、部屋を探す ○安全な快適な住生活 ・自然災害（地震、水害）の対策	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:住居と住環境，安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち，意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:住居と家族の生活，安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし，その解決をめざして考え，適切に判断し表現している。 c:安全で快適，かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。 d:住居の機能，住環境などについて科学的に理解し，安全で快適，かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 実習レポート 定期考査
10月	子どもと共に育つ	○子どもの育つ力を知る ○親として共に育つ ・子どもの心身の発達 ・子どもの生活と保育 ○これからの保育環境 ・現代の子育て環境	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち，実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの発達と保育について，家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし，その解決をめざして考え，表現している。 c:子どもと適切に関わることができ，子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 d:子どもの発達と保育について理解し，家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 実習態度 ワークシート 実習計画 実習レポート 実技テスト 定期考査

11月 12月	衣生活をつくる	○被服の役割を考える ・衣生活の計画、マナー ○被服を入手する ・被服と表示 ・被服の材料 ・被服材料の性能、改善 ○被服を管理する ・被服の手入れ ・洗濯、漂白 ・界面活性剤の働き	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:被服管理と着装，健康で快適な衣生活，ライフスタイルと環境に関心をもち，意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:被服管理と着装，健康で快適な衣生活などについて，課題を見いだし，その解決をめざして考え，適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画，被服整理などの技術を身に付けている。 d:被服の機能と着装，被服材料，被服の構成，被服管理などについて科学的に理解し，健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 製作計画 実習レポート 製作物 定期考査
		2学期末考査		○	○	○		定期考査
12月		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊家事労働について考える 調査研究・実践	○	○	○	○	a:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心をもち，主体的に学習に取り組もうとしている。 b:生活上の課題を見いだし，その解決をめざして科学的に探究し，表現している。 c:計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。 d:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。	レポート
1月 2月	経済生活を営む・生活を設計する	○計画的に使う ・家計のマネジメント ○現代の消費社会 ・契約と契約トラブル ・消費者をめぐる問題 ＊ロールプレイングによるトラブルを体験し，解決に導く(グループ学習) ○生涯を見通す ○目指すライフスタイルを考える ○生涯を見通した生活設計 ・マネープランのシミュレーション ・生活設計に必要な要素	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理，生活設計について関心を持ち，意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理，生活設計について，考え，工夫している。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理，生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d:現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理，生活設計のために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 自己評価 相互評価 小テスト

2月 3月		○現代日本の抱える問題を生活者の視点（防災・減災、社会保障）	○	○	○	○	a:共生社会と福祉について家庭や社会の一員として関心を持ち，意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:共生社会を成立させるための課題を見いだし，その解決をめざし社会の一員として何ができるか考え，工夫している。 c:地域で行われているコミュニティ活動や NPO 活動などについて，情報を収集・整理したり、参加したりする技術を身に付けている。 d:共生社会と福祉について理解し，生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的な支援が果たす役割を認識するための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 自己評価 相互評価 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　＊は，ワークショップ，実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。